

## 平成28年度第3四半期連結決算概要

平成29年1月30日  
東海旅客鉄道株式会社

- ・当社の運輸収入は、ビジネスを中心にご利用が堅調に推移したため**前年度を上回り増収。一部のグループ会社で減収となったものの、連結営業収益全体でも増収。**
- ・営業費については、**当社の減価償却費の減等により減少。**
- ・この結果、**増収・増益**（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）**の決算。**
- ・通期の業績予想については、**前回予想を据え置く。**引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

## 1. 連結損益の概要（累計）

**(1) 営業収益（1兆3,188億円 前年同期比+66億円、0.5%増）**

- ・当社の**運輸収入は、前年同期比139億円（1.4%）増の9,987億円。**
  - ・東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定を実施するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、エクスプレス予約の会員やご家族を対象とした観光型商品の拡充など需要喚起を図った。
  - ・在来線については、「Shupo」等による販売促進など地域と連携した取組みを行い、ご利用の拡大に努めた。
  - ・上記の結果、当第3四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比128億円（1.4%）増の9,199億円、在来線の運輸収入は前年同期比10億円（1.4%）増の788億円となった。運輸収入の合計では前年同期比139億円（1.4%）増の9,987億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅のJRゲートタワーについて、昨年11月にオフィス入居を開始し、本年4月の全面開業に向けて引き続き準備を進めた。日本車輛製造株式会社等で減収となったものの、グループ全体では増収。

**(2) 営業費（8,040億円 前年同期比△173億円、2.1%減）**

- ・当社の山梨リニア実験線の減価償却費の減少のほか、グループ会社における売上原価等の減少により、グループ全体で減少。

**(3) 営業利益（5,148億円 前年同期比+240億円、4.9%増）****(4) 営業外損益（△417億円 前年同期比45億円改善）**

- ・支払利息が50億円減少。

**(5) 経常利益（4,730億円 前年同期比+285億円、6.4%増）****(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益（3,311億円 前年同期比+307億円、10.2%増）**

## 2. 平成28年度の業績予想

- ・通期の業績予想については、前回予想を据え置く。

## 3. 長期債務の概要

- ・長期債務の当第3四半期末残高は、中央新幹線建設長期借入金5,000億円の借入を実施したこと等により、2兆4,019億円となった。
- ・本年1月にも、中央新幹線建設長期借入金5,000億円の借入を実施した。

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

## 比較第3四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成27年度 累 計	平成28年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	13,121	13,188	66	100.5
運 輸 業	10,219	10,369	149	101.5
流 通 業	1,702	1,660	△ 42	97.5
不 動 産 業	290	293	2	101.0
そ の 他	908	864	△ 44	95.1
営 業 費	8,214	8,040	△ 173	97.9
営 業 利 益	4,907	5,148	240	104.9
営 業 外 損 益	△ 462	△ 417	45	90.3
営 業 外 収 益	53	39	△ 13	74.7
営 業 外 費 用	515	457	△ 58	88.7
経 常 利 益	4,445	4,730	285	106.4
特 別 損 益	△ 37	△ 29	7	79.8
税金等調整前四半期純利益	4,407	4,700	292	106.6
法 人 税 等	1,455	1,407	△ 48	96.7
四 半 期 純 利 益	2,952	3,293	341	111.6
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 51	△ 17	33	34.6
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	3,003	3,311	307	110.2
四 半 期 包 括 利 益	2,898	3,410	511	117.7

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

## 比較第3四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成27年度 累 計	平成28年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	10,308	10,461	153	101.5
運 輸 収 入	9,848	9,987	139	101.4
そ の 他 の 収 入	460	474	13	102.9
営 業 費	5,558	5,464	△ 93	98.3
人 件 費	1,346	1,346	0	100.0
物 件 費	2,271	2,267	△ 4	99.8
租 税 公 課	264	297	33	112.6
減 価 償 却 費	1,675	1,552	△ 122	92.7
営 業 利 益	4,750	4,996	246	105.2
営 業 外 損 益	△ 464	△ 412	51	88.9
営 業 外 収 益	46	41	△ 5	89.2
営 業 外 費 用	510	454	△ 56	88.9
経 常 利 益	4,286	4,584	298	107.0
特 別 損 益	△ 2	△ 0	2	24.7
税 引 前 四 半 期 純 利 益	4,283	4,583	300	107.0
法 人 税 等	1,342	1,343	0	100.0
四 半 期 純 利 益	2,940	3,240	299	110.2

## 輸送人キロおよび運輸収入の比較（第3四半期）

（単位 百万人キロ、億円、％）

			平成27年度 累 計	平成28年度 累 計	増 減	前期比	(参考) 平成28年度 10～12月	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	1,090	1,107	17	101.6	370	102.2
		定期外	38,525	38,993	468	101.2	13,416	102.0
		合 計	39,615	40,099	485	101.2	13,785	102.0
	在 来 線	定 期	4,255	4,305	50	101.2	1,438	101.0
		定期外	2,820	2,827	7	100.3	942	100.2
		合 計	7,075	7,132	58	100.8	2,380	100.7
	合 計	定 期	5,344	5,412	67	101.3	1,808	101.3
		定期外	41,345	41,820	475	101.1	14,357	101.9
		合 計	46,689	47,232	542	101.2	16,165	101.8
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	127	131	4	103.9	44
定期外			8,943	9,067	123	101.4	3,134	102.2
合 計			9,070	9,199	128	101.4	3,178	102.2
在 来 線		定 期	256	265	8	103.4	87	102.9
		定期外	521	523	2	100.4	174	100.6
		合 計	777	788	10	101.4	261	101.4
合 計		定 期	383	396	13	103.5	131	102.6
		定期外	9,464	9,590	126	101.3	3,308	102.1
		合 計	9,848	9,987	139	101.4	3,440	102.1
合 計 (小荷物含む)		9,848	9,987	139	101.4	3,440	102.1	

- (注) 1. 平成27年度より、輸送人キロおよび運輸収入のうち定期については、発売月を基準とした計上方法から有効開始月を基準とした計上方法へ変更  
2. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載  
3. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

## 比較第3四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成27年度 期 末	平成28年度 第3四半期末	増 減
流 動 資 産	5,307	11,908	6,600
うち 中央新幹線建設資金管理信託	-	5,000	5,000
固 定 資 産	47,378	47,611	233
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	44,389	44,439	49
投 資 そ の 他 の 資 産	2,988	3,171	183
資 産 合 計	52,685	59,519	6,833
流 動 負 債	6,392	5,143	△ 1,248
固 定 負 債	22,767	27,696	4,929
うち 中央新幹線建設長期借入金	-	5,000	5,000
負 債 合 計	29,159	32,840	3,680
純 資 産 合 計	23,525	26,678	3,153
負 債 純 資 産 合 計	52,685	59,519	6,833

(再掲) 長期債務	19,450	24,019	4,568
社 債	6,461	6,561	100
長 期 借 入 金	6,674	6,526	△ 147
中央新幹線建設長期借入金	-	5,000	5,000
鉄道施設購入長期未払金	6,315	5,930	△ 384

## 長期債務の残高見込額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成27年度 期 末 (実績) A	平成28年度 期 末 (前回見込) B	平成28年度 期 末 (今回見込) C	年間増減額		
				平成27年度 (実績)	平成28年度 (前回見込) B-A	平成28年度 (今回見込) C-A
長期債務残高(連結)	19,450	18,950	33,950	△ 2,054	△ 500	14,500
長期債務残高(単体)	19,156	18,686	33,686	△ 2,206	△ 470	14,530
(再掲)中央新幹線建設長期借入金	-	-	15,000	-	-	15,000

## 参考:比較第3四半期セグメント別営業損益

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成27年度 累 計	平成28年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	10,308	10,457	149	101.4
	流 通 業	1,771	1,734	△ 37	97.9
	不 動 産 業	493	495	1	100.4
	そ の 他	1,627	1,640	13	100.9
	調 整 額	△ 1,078	△ 1,140	△ 61	105.7
	計	13,121	13,188	66	100.5
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	4,740	4,971	230	104.9
	流 通 業	64	50	△ 13	79.2
	不 動 産 業	122	144	21	117.5
	そ の 他	△ 13	△ 14	△ 0	104.6
	調 整 額	△ 6	△ 3	2	58.8
	計	4,907	5,148	240	104.9

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む  
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去